

セルフモニタリング報告書(令和 5 年度分)

令和6年4月30日

施設名 COCOTOMA
 指定管理者名 株式会社 OTis
 所管課名 総合政策部 未来創造戦略室

モニタリング項目	指定管理者 コメント	自己評価
1 事業計画の達成度		
事業計画の内容に従い、適切に施設の管理運営が行われたか。	一部実施できない事業があったが、適切な管理は行われた。	A・B・ C ・D・E
施設利用者数の増加、利用率の上昇、利用者利便性の向上などの目標は達成されたか。	来館者数が減少し、目標は未達となった。	A・B・C・ D ・E
施設の設置目的にあった成果は上がっているか(目標値を設定していないその他の施設)。	設置目的に沿った利用が継続されている。	A・B・ C ・D・E
自主事業は計画どおり行われたか。	一部実施できなかった。	A・B・ C ・D・E
地域、関係機関、ボランティア等との協働・連携に向けた取組が行われているか。	前年並みの実施、取り組みとなった。	A・B・ C ・D・E
2. 利用者の満足度		
利用者の満足が得られているか。	比較的高い満足度を得られた。	A・ B ・C・D・E
利用者の意見・要望の把握は適切に行われているか。	適切に把握した。	A・ B ・C・D・E
利用者の意見・要望・苦情への対応は十分行われたか。	適切に対応した。	A・ B ・C・D・E
3 管理運営の効率性		
経費の低減が図られているか。またその取組は十分か。	収支均衡になるよう努めた。	A ・B・C・D・E
一部業務の再委託に要している経費は、適切な水準か。また、経費が最小となるような取組はされているか。	適切な水準で行われた。	A ・B・C・D・E
収入増加のための取組はされているか。	経営努力を重ねた。	A・ B ・C・D・E
4 適正な管理運営		
職員の能力向上に向けた取組は行われたか(研修等)。	実施済み。	A・B・ C ・D・E
安全対策(事故防止等)は十分だったか。	十分に実施した。	A・B・ C ・D・E
人員配置及び職員の管理体制は適正か。	適正に管理を行った。	適 ・不適
施設の平等な利用等について、適切に処理されているか(使用料の減免、還付含む)。	適切に処理した。	適 ・不適
利用者の個人情報等について適正に管理が行われていたか。	適正な管理を行った。	適 ・不適
収支の状況に不適切な点はないか。会計処理は適正か。	適正に会計処理をした。	適 ・不適

施設・設備等の法定点検及び保守は、適正に行われているか。	適正に保守管理を実施した。	☒ 適・不適
書類・備品等の管理は適正に行われているか。	適正に管理を実施した。	☒ 適・不適
法令・協定書等を遵守し、適正管理が行われているか。	法令・協定を遵守した。	☒ 適・不適
5 地域貢献		
雇用・資材調達・再委託等、地域貢献に努めているか。	可能な限りの範囲で実施した。	A・B・ ☒ C・D・E

- A: 目標、事業計画を上回る取組がされており、管理運営状況は極めて良好である。
 B: 目標、事業計画どおりの取組がされており、管理運営状況は良好である。
 C: 概ね目標、事業計画どおり行われており、管理運営も適正で、特段問題は見られない。
 D: 目標、事業計画において一部未達成があるなど計画内容を下回っており、又は管理運営において一部不適正な部分があるなど、改善が必要と認められる点がある。
 E: 目標、事業計画の内容を大幅に下回っており、かなりの部分において改善が必要である。

自己評価 ★★★★★

(最大評価を★5つとし、5段階評価で星を塗りつぶしてください。)

[4 適正な管理運営]において不適がある場合、その理由と今後の対応について

指定管理者の自己評価(全体を通して)

概ね事業計画通りに業務を遂行できたものとする。ただし、一部自主事業において実施ができなかったが、これは計画段階での状況予測が不十分であったことが原因であり、反省すべき点として評価をしている。

管理運営については大きなトラブルの発生もなく、施設設置目的に沿った適正な管理運営実施ができたものと評価している。

売上目標、支出目標も全体としてほぼ達成と評価しており、前年度数値を維持した結果となっている。

来館者数は20%減という数値になっているが、貸館利用者数、入館者数に対するカフェ利用者の率に、前年と大きな差がないことから、定期・固定的利用者以外の流動的利用層が減少したものと評価している。これは駅前全体の賑わいという大きな課題に繋がるものであるが、施設単独の鑑定としては、斬新な利用方法の打ち出しが十分ではなかったと評価し、計画立案にさらなる工夫が必要であったと考えている。